

平成27年度 総会と懇親会が1月24日(土)大阪キャッスルホテルで開催されました。

◆ 総会

今回の出席者は48名で議題及び審議結果は下記の通りです。

- ① 平成26年度事業・一般会計・愛郷基金決算結果の報告と審議は全会一致で可決・承認されました。
- ② 平成27年度事業計画・収支予算計画・愛郷基金支出予算が共に全会一致で可決・承認されました。
- ③ 会則・規則改定の件・役員改選の件 共に全会一致で可決・承認されました。
- ④ 120周年記念事業特別部会の今林部会長より今までの活動経過と結果について説明がありました。祝賀会開催は平成28年10月22日(土) 太閤園を予定し その他詳細は継続して検討中との報告がありました。

◆ 懇親会

懇親会は総会終了後、秋田県副知事 堀井啓一様、秋田県総合政策課 副主幹 高野誠一郎様、秋田県総務部秘書課 主査 佐野誠様のご参加を頂き、秋田県大阪事務所から佐々木主幹、藤田主査、東海、京都、奈良、広島各県人会の方、総勢105名参加で大盛会となりました。



新役員の皆様



秋田県副知事 堀井啓一様



米寿 中野義雄様



喜寿祝の皆さん

左から 宇佐見一雄様、近藤 静子様、古仲史生様、
齊藤 功様、倉橋照子様、三浦 昭爾様

平成 27 年度 執行部 活動方針

「みんなで楽しく」

会長 畠山圭司



27年度がスタートして既に6か月余り、恒例の「きりたんぽ会、新年懇親会、観桜会」は例年を上回る大勢の皆様のご参加と素晴らしい余興の競演等で楽しい交流の場となりました。また、高校駅伝、高校ラグビー、都道府県女子駅伝、選抜高校野球等のスポーツ大会では故郷選手の大活躍に歓喜し、熱い声援を送りました。1月の総会では新役員が選任され新体制での運営もほぼ順調に推移いたしております。

今年のスローガンは年頭にも申上げましたとおり「協」といたしました。皆様には行事や会の運営に積極的にご参加いただき、力を合わせて、魅力的で楽しい県人会を目指して参りたいと存じます。また、来年秋の創立120周年記念事業の準備を着実に進めて参りたいと存じます。よろしくお願いいたします。

「皆で創ろう楽しい県人会」

副会長 小西久夫



高齢化、会員数減等の問題を抱える県人会ですが、恒例の各種イベントや、同好会活動の場が素晴らしい【会員相互の心の繋がり】に成っているさまを目にするにつけ、これぞまさしく会員相互の信頼と融和がなす結実と何時も感歎して居ります。

会の発展要件は『魅力ある会運営』『全員参加の会運営』に尽きると思います。これらの達成の為には、会員の皆さんの忌憚りの無い沢山のご意見と、ご理解、ご協力が大切です。副会長五期目、最後の奉公と思い更なる努力をして参りますので宜しくお願いします。

「和（輪）を広げよう」

副会長 加藤俊勝



昨年、一昨年と事業部会長を経験し、県人会の皆様とはようやく顔馴染みになったような状況で副会長と言う大役を仰せつかり少し戸惑いもあります。今年は、県人会創立120周年記念行事のための準備年です。担当の事務局の皆さんには精力的に活動を頂いており、盛大な行事になることを大いに期待致しております。又、此のところ、県人会の新規入会が続いております。大変喜ばしいことだと思っています。新しい方が増えるといろんな刺激があります。新しい発想も生まれます。そして記念行事がさらなる会員の増強に寄与することを期待しております。私も、微力ながらその一端を担い尽力する所存ですので、どうかよろしくお願いいたします。

「一層楽しい会に」

幹事長 今林敬之



幹事長の役をいただくことになりました。よろしくお願いいたします。現在の近畿秋田県人会は元気な 70 代の会員の皆さんに支えられ、活発に活動していますが、この会を永続するためには、行事への参加の少ない 60 代以下の会員の皆さんに参加していただき、それをテコに会員を増やすことが必要と考えます。そのために、各部会には自ら楽しんで能動的に活動するようお願いしています。皆さんのご協力をお願いいたします。

「会員の信頼と共に」

副幹事長 兼会計 須藤 美智子



幹事長の補佐を第一に会員間の信頼、相互関係を大切にしながら県人会の活動にも積極的に携わっていくように考えています。また、兼務する会計については日々迅速な事務処理を心がけております。会員数の増加及びイベントの参加の輪を広げることは皆さんと共に長年努力してまいりました。今後ともよろしくお願いいたします。

「チーム総務」で

総務部会長 武田葉子



今期の総務部会は個性的なメンバーと共に「チーム総務」で行きます。楽しい県人会を広くアピールして行きます。当面の活動として県人会のしおりの改訂を検討中です。また三県合同ビアパーティーの当番県です。たくさん友人を誘って 7 月 26 日ご参加下さい。夏には野球の応援もあり行事は盛り沢山です。会員皆様のご協力を切にお願い致します。

“細やかなおもてなし”で和を

事業部会長 保坂勇光



広報部から突如事業部に配置転換され、考える間もなく 10 名の部会員で構成された組織の事業部会長を任命されました。部会長として行っていく為には、やはりまず会員とその御家族との親睦をはかり、より良い和をもつとうに「細やかなおもてなし」の精神で向き合います。明るく楽しく大勢の皆さんがまた参加しようと思える行事を部会の皆で考え助け合って成し遂げてまいります。また、他の部会とも連携を密に取りながら新たな内容の濃いものにし、喜んで頂ける事業展開をしてまいりたいと思いますのでご協力方よろしくお願いいたします。

「情報発信から一層の若返りを」



広報部会長 安樂武夫

昨期、広報部会ではミニ近畿秋田を部会メンバー全員で制作すると共に、ホームページ立ち上げを行い拙いながら運営をして来ました。ホームページからの縁での入会者も出てきました。今期はホームページの全体の完成とメンテナンスの内製化を目標にしたいと思います。それにも若い方々の参画が必要です。会員増強の為にも、PCに長けたメンバーの入会を期待し、昨期に増して全員参加のお酒好きな健康、広報部会を目指したいと思います。

会員動向

(平成 27 年 1 月～4 月)

【新入会】

阿部 浩二(秋田市) 伊藤 真理子(秋田市) 杉館 邦彦(秋田市)
伊藤 芳和(由利本荘) 富田 智(大仙市) 田村 晃(大仙市) 榊田 恒三(大仙市)

【退会】

佐藤 定雄(自己都合) 嶋田 智子(自己都合) 西堀 キミ子(自己都合)
三浦 敦(自己都合) 福田 廣(自己都合) 畠山 満子(自己都合) 岡本 長子(自己都合)

ご冥福をお祈りします

関 九助 (H.27. 4 月 15 日逝去)
三浦 行義 (H.27.4 月 30 日逝去)

中川三樹さんの 著書紹介

社長!

今こそ社員と会社を救う
経営基盤を強化するとき!

自社経営診断で
儲かる会社
に
変身する法

経営コンサルタント・中川三樹 (nakagawa miiki)

- 隠れていた課題点を「見える化」して改善策を提示
- 銀行借り入れなどの際に的確な対応ができる
- 営業マンの成長をうながし能力向上に役立つ

きっと
夢になる
成功事例も
満載!

【出版目的と内容】

今、日本の中小企業 270 万社の 7 割が赤字経営に苦しんでいます。経営基盤強化が緊急の課題です。これはまず、自社を経営診断し自社の現状を厳しく把握し、改善策に着手することです。このとき即 実施できるのは社長自身で行う自社経営診断です。その時々で診断ができることで、より経営実態が把握できて、経営基盤強化に役立つことは確かです。しかし難点は自社診断の手引きとなる書物が見当たらないことです。

(数値主体の経営分析の本は多い) そこで本書は社長自身で容易に自社の経営診断ができるようにと執筆したものです。

本書を手掛かりに少しでも利益獲得力などを強化して儲かる会社に変身するよう願っています。

関九助様を悼む

後藤茂雄



4月15日夕方、奥様から関九助君の逝去を電話で知らされた驚きの沈黙でした。今年2月初めに肺がん手術を受けお見舞いに伺った時は、体調も顔色も大変よく（気持ちをしっかり持って頑張りよ！）と言葉をかけ回復を信じておりました。関君は昭和31年古河鋳業に入社され定年までチタン製造部に勤務され皆さんから温厚誠実な方で信頼も厚く良き指導者でございました。その頃近畿秋田県人会に入会し広報部会で古里秋田をこよなく愛し、情報交換など積極的に行い、良き情報発信をしてくれました。県人会の行事にも夫婦仲良く参加されました。平成15年稲川親睦会を結成し、秋田県南部名物の芋の子汁会や、近畿あきた会報誌等幅広く活動してくれました。特に稲川親睦会写真前列幕は、関君が毎回準備してくれたものです。平成20年民謡友の会の発足時、ご夫婦で入会し毎月1回の稽古に参加してくれました。楽しい雰囲気であい、秋田訛りで親しく話し、好きな酒を飲む笑顔が忘れられません。古里での歳祭りの際は、還暦の時は車で行き、古希の時は新幹線で行き、喜寿の時は飛行機でと、毎回二人一緒に参加してました。関君とは数年いろいろと行動を共にしてきたため、非常に悲しく残念でなりません。ご功績に感謝し、心よりご冥福をお祈り致します。 合掌

三浦行義さんを悼む

三浦昭爾



行義さんの訃報を聞いて悲しさがこみ上げ、思い出が蘇ってきました。

彼との付き合い秋田高校入学のときからで、同級となり姓が同じだったので前後に机を並べていました。自己紹介のとき他人とは一寸違う洒脱な話をしていたのを覚えています。NHKのアナウンサーとして活躍する素地はすでにこの頃からあったのだと思い起こしています。

県人会へは平成18年ころ入会されましたが、親しく付き合いだしたのはこの頃からでした。彼は食と酒に精通しており、特に日本酒には詳しくその魅力について語ってくれました。私は酒をほとんど飲めなかったのですが彼に触発されて日本酒に興味を持つようになりました。日本酒は世界一美味しい酒だと聞かされ、それでは県人会の中でも楽しんでもらおうと言う事になり行義さんが会長で「日本酒同好会（日本酒を勉強する会）」を発足させ、平成19年8月に第1回目の同好会を千鳥橋の丹波屋で開催したことが思い出されます。

彼の奥さんが旅行ジャーナリストと言う事もあり、旅行にも連れて行ってもらいました。日本ペンクラブの皆さんと阿波踊りに行き、ついでにあまり知られていない津田の盆踊りや藍染め名人の工房へも連れてってもらいました。

そうそうベトナム食紀行にも一緒に行きました。彼に勧められてバロット（孵化直前の卵料理）を食べたことを思い出しました。卵の殻を破ってスプーンで食べるのです。美味しいというより度胸試しだったかな。心残りのことが一つ。韓国へ食旅行に連れてってもらった約束をしていたのですが実現することなく逝ってしまいましたね。楽しかった思い出が次々と浮かんできます。話好きだったのでいろいろ楽しい話をしてくれました。

県人会では私の後任の広報部会長を務めてくれて、ご苦勞を掛けてしまいました。

行義さん色々ありがとうございました。私は今少し生きて話のネタを仕入れてから、君とまた語り合いたいと思います。それまで心安らかに休んでいてください。 合掌

大阪事務所着任にあたって

秋田県大阪事務所長 袴田次郎

近畿秋田県人会の皆様におかれましては、日頃より格別なるご指導とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、早速歓迎会にもお招き頂き、さらに、観桜会では満開の桜と皆様との懇親の場にも参加することができ、この場をお借りし深く感謝申し上げます。

県外勤務は、二十年以上前に東京と米国アトランタでの経験がありますが、久しぶりに故郷を離れることとなり、皆様からの暖かいお言葉が心に染み渡る想いとなっております。

今年度は、新たに県人会の皆様とのより深い絆の構築に向けて取り組んで参りたいと考えておりますので、ふるさと秋田の創生に向けて、引き続き、お力添えを賜りたく何卒宜しくお願い申し上げます。



大阪事務所離任にあたって

秋田県名古屋事務所 主査 藤田 祐樹

初夏の候、近畿秋田県人会の皆様におかれましてはますます御清栄のことと心よりお慶び申し上げます。私事ですが、4月1日付けで名古屋事務所勤務を命ぜられ、このほど着任いたしました。

大阪事務所在勤中は、納涼祭やきりたんぽ会、各種スポーツ大会の応援など、皆様ととても楽しく、貴重なお時間を過ごさせていただき、とても充実した4年間でした。新任地におきましても、今まで以上に業務に精励する所存でございますので、今後とも変わらぬ御指導御高配を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後も「ふるさと秋田」の応援団として、県勢の発展に引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、近畿秋田県人会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を心よりお祈り申し上げます。名古屋にお越しの節はぜひお立ち寄りください。皆様にお会いできることを楽しみにしております。



2015 かまくら&なまはげ祭り in 関西

表題のイベントが岸和田で開催されるとのことで、有志7名見学に行きました。会場には雪のかまくら、特産品販売コーナーが設置され、多くの子供連れ客が写真撮影、無料の



甘酒、買い物、雪玉のプレゼント、抽選など

を楽しんでいました。ショッピングセンターの中では多くの聴衆の前でなまはげ太鼓の演武が行われ、勇壮な太鼓を楽しむことができました。演奏が終わると写真撮影です。順番待ちの人が多く、故郷秋田の宣伝ができていると感じました。

(今林敬之 記)



第10回観桜会



今年で10回目を迎えた観桜会を、平成27年4月4日（土）大阪キャッスルホテルにて開催しました。



前日まで心配していた天候は晴れて、絶好のお花見日和となりました。直接会場に向かいましたが、天満橋の駅を出ると、大川沿いの桜並木は満開で、とても感動しました。JR桜ノ宮駅から歩いて来られたグループ



の方々は、さぞかしきれいだったことと思います。会場に入ると、手作りの花や桜をあしらった飾りつけが、明るくさりげなく場を盛り上げていました。新しく会員になられた、榊田さん、杉館さん、田村さんご夫妻、中山さんの参加もあり、総勢73名で、12時半から始まりました。



まず、お料理の中に秋田のものがあつたのが嬉しかったです。私の大好きな山菜の天ぷらに稲庭うどん、定番のいぶりがっこ、珍しいはたはた寿司、デザートのにんご。もちろんお酒は秋田のお酒。どれも





これも、ふるさとを思い出し、気持ちがほっこりしました。

演芸コーナーは、みなさん本当に本格的で素晴らしかったです。詩吟、踊り、おやじバンド、民謡、フラダンス、尺八とギターのコラボ、カラオケ。最後は、三味線と尺八の伴奏で男性4人が歌う「ドンパン節」に合わせ、踊りの会の先生方を先頭に、大勢の方が桜の枝を手に持ち、会場のテーブルの間を回りながら踊りました。まさに春爛

近畿秋田県人会



漫。みんなで歌い、みんなで踊り、会場がひとつになったように感じました。（フラダンスは、男性参加コーナーがあり、どう書けばいいのかわからないくらいおもしろかったです。）

また、実家が近所の方にお会いでき、すごくローカルなお話ができたと良かったです。

私は、昨年秋に入会したので初めての観桜会でしたが、



とても楽しく、秋田っていいなと思い、ふと、これから咲くふるさとの桜に心を馳せました。

準備をしてくださったみなさま、参加されたみなさま、またご都合がつかず参加できなくても、心を寄せてくださったみなさまに感謝いたします。（加納浩美 記）



第 87 回選抜高等学校野球大会 こんな日が来るなんて夢のよう！大曲工業高校

春は選抜から！しかも節目の高校野球 100 周年・第 87 回選抜高校大会へ我が母校、大曲工業初出場は正夢となり心が躍りました。おめでとう、そして有難うございました。初戦突破し 2 回戦



では惜敗したものの夏へ繋ぐ試合内容に躍進の期待を膨らませております。また、パワフルで活気ある試合応援に贈られる「応援団賞」の優秀賞受賞は同郷の応援団のみならず近畿秋田県人会に取っても次への自信と弾みになったと思います。

近畿秋田県人会の畠山会長はじめ関係の皆様には選手激励会の調整から応援まで本当にお世話になり有難うございました。お陰様で大曲工業OBの近畿圏

校専用アルプス席で郷里からの応援団と一緒に声を嗄らした応援の後には、祝酒・涙酒で感動を分かち合い親睦を深める事が出来、内 3 名の方には県人会へ入会いただきました。



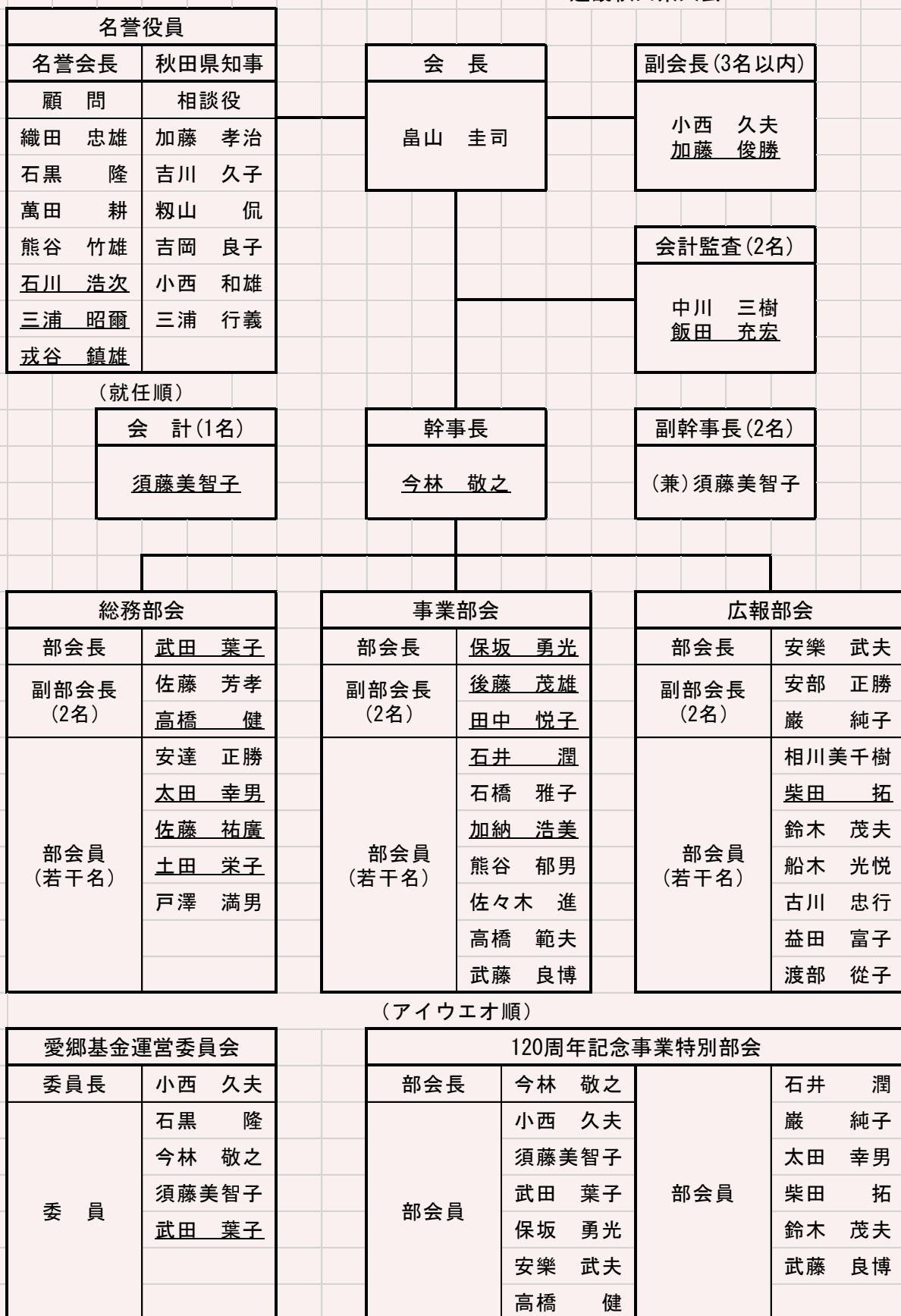
甲子園での姿は選手達だけでなく我々OBにとっても誇りであり今後の人生に大きな力となりました。人生は夢だらけ！やれば出来ると改めて実感させていただきました。（太田幸男 記）



県人会組織（平成27年度・28年度）

（平成27年2月23日）

近畿秋田県人会



注) 名前に下線のある人は新任者又は異動者です

掲示板

申込は早めに！！

< 第6回北東北3県合同ビアパーティ >

- 日時 7月26日(日)
- 場所 スーパードライ梅田
- 申込み 県人会事務局
 今年は秋田県人会が幹事です。
 青森・岩手・秋田県人会員が大集結：
 毎年盛況、にぎやかに暑さを吹き飛ばします。詳しくは後日ご案内します。奮ってご参加ください。



< 第14回納涼祭 >

- 日時 8月1日(土) 13時～15時30分
- 場所 大阪キャッスルホテル
 詳細は後日ご案内致しますのでカレンダーにご記入をお願いします。



けいおん同好会『(仮称)ふぎっこクラブ』設立のお誘い

このたび、音楽好きが楽器などを持ち寄りわいわいと楽しめるサークルを発足したいと思います。押入れに楽器がねむっている方、楽器はできないけど唄いたい方、戦争を知らない子供たちだった方もそうでない方も皆で今風(?)の音楽で楽しんでみませんか。多くの参加をお待ちしております。

発起人 石井潤;(問い合わせ先 080-4809-0355)

ishii.jun@tokyu-cnst.co.jp

加納浩美 kobe_tshirt@yahoo.co.jp



創立 120 周年記念事業 特別部会活動報告

創立 120 周年の祝賀会会場は太閤園に予約しました。祝賀会の台本は武藤さんに作成してもらいましたが、記念式典と懇親会の二部構成にし、懇親会の司会は男女のプロをお願いして掛け合いで進行することとなっています。

演目は、秋田を題材にした落語、若手女性歌手による秋田民謡、秋田弁での古時計などです。出演の交渉中ですが、ご期待ください。

(120 周年記念事業特別部会 今林敬之)

当 近畿秋田県人会ホームページをご紹介します。

近畿秋田県人会
Association of people from Akita Prefecture in Kinki

お問合せ サイトマップ Mail: info@kinkiakita.com TEL. 06-4980-5701

県人会の歩み
県人会組織
年間行事
同好会
歩こう会
日本酒愛好会
ゴルフ同好会
民謡友の会
おばこ踊りの会
協賛企業
会員募集
会報誌
近畿あきた

AKITA 秋田
Akita = 13cities+6counties+9towns+3villages
近畿 KINKI
OSAKA+KYOTO+SHIGA+NARA+HYOGO+WAKAYAMA

全国の秋田県人会
美の国あきたネット
秋田魁新報
北羽新報
北鹿新聞
秋田大学工学資源学部同窓会
北光会
秋田県市町村
ホームページ

NEWS & EVENT

近畿秋田県人会のホームページ

kinkiakita.com で検索

編集後記

新しい県人会組織で運営が始まりました。広報部会も会報とホームページで 120 周年に向けて会員の増強を支援して行きます。関西在住の秋田出身の皆さんへの情報発信のご協力をお願いします。ホームページのメンテナンスをタイムリーに行えるよう取り組んでいます。今後とも、ご支援ご意見よろしくをお願いします。

広報部会 一同